

民生委員・児童委員

第23号



たが民児協だより



発行者 多賀町民生委員児童委員協議会
 事務局 多賀町総合福祉保健センター
 「ふれあいの郷」内 福祉保健課
 電話：0749-48-8115 有線：2-2021
 E-mail fukushi@town.taga.lg.jp

—いつもあなたのそばに・これからも地域のために—

今日、核家族化やひとり暮らし高齢者の増加などを背景に、地域のつながりが希薄化・家族

委員としての経験・識見とも

さして、私はこの度の改選により

児童委員の一斉改選により、多

多賀町民生委員・児童委員協議会

会長 野村 惣藏

支えあう住みよい社会地域から

このように状況の中で私たち

民生委員・児童委員は、多賀町

また、各地で感染症や地震・豪

意識の変容などがすすむ中、人

良き隣人として

身近な相談相手となり

行政などとの

しなま役になろう！

笑顔・感謝・支え合いの
 花咲く郷
 多賀の町



たがゆいちゃん

地域のみんなで支えあい

新任委員の一言

多賀担当 尾上 克子

田舎暮らしを故郷多賀でと戻り十年余りのんびりと過ごしていた私が大役をお受けしました。民生委員・児童委員とは、行政と住民を繋ぐ大切な仕事。また、前任の方から後任の方にバトンを渡ることなく、渡す役目だと思えます。私の任期の三年、元気に地元で活動して、次の方へバトンを渡せるようにしたいと思います。皆さま、よろしくお願ひします。

多賀担当 若林 吉郎

退職後は、孫を保育園に送り迎えし、田畑の世話をし、孫の成長を思いながら、日曜日でも子どもたちの声が聞こえない小字の一員となりました。当が外れ、入学したレイカデイア大学でボランティアを体験し、卒業のタイミングで民生委員・児童委員を引き受けました。今まで全く関わってこなかった福祉の世界で戸惑いもありますが、まずは地域の方々と積極的に関わりを持ち、気軽に何でも話せるような人間関係をつくっていきたくと思っています。

多賀担当 小井戸 善光

多賀町多賀に生まれ育って、このような大役を受けさせていただきました。まだまだ弱者ですが、地域の方々とコミュニケーションを取って、社会福祉に貢献できるようにしていきたいと思っています。皆さまの声を聞いて、住んでいて良かったと言ってもらえるようにしていきます。

尼子担当 岸邊 秀子

二〇二〇の応援ソングになっている「パプリカ」。この曲は、どこか懐かしい原風景を想起させてくれます。聴くたびに元気をもらい、思わず笑顔がこぼれます。そんな住みよいまちづくりにご尽力いただいた諸先輩方の活動に学びながら、地域に根ざ

猿木担当 夏原 秀和

顔の見える、顔のわかる地元近所の方々

敏満寺担当 福本 正澄

高齢社会、過疎化。どこか遠くのことの

敏満寺担当 吉岡 章

知っていたかと思っていただけで、何も知ら

四手担当 宮野 由紀絵

今回、民生委員・児童委員の委嘱を受け

大岡・八重練担当 小菅 甚一

民生委員・児童委員を気安く引き受け、

月之木担当 高橋 路子

民生委員・児童委員をお受けして、ま

川相担当 神細工 操

民生委員・児童委員をお受けして、重

萱原担当 川岸 澄子

民生委員・児童委員をお受けして、過

樋田・大杉担当 田中 奈美子

つい先日まで、我家には生後一か月の

小原・霜ヶ原担当 田邊 和彦

近年、私の担当地区は少子高齢化・過

佐目担当 福戸 藤佐夫

私たちの地域では、過疎化・高齢化が

神田担当 奥野 英子

多賀町で暮らしはじめて二年が経ち、

災害時ひとりも見逃さない運動の推進

多賀町の民生委員児童委員・主任児童委員を紹介します。

任期は令和4年
11月30日まで

 大君ケ畑 上田 せつ子	 菅原 川岸 澄子	 一円 赤田 聡	 敏満寺 吉岡 章	 多賀 園田 宗良
 グリーンヒル多賀 大矢 顕治	 樋田・大杉 田中 奈美子	 中川原 野村 惣蔵	 土田 曾我 勝博	 多賀 阪東 克美
 神田 奥野 英子	 小原・霜ヶ原 田邊 和彦	 木曾・脇ヶ畑 多賀 節子	 四手 宮野 由紀絵	 多賀 尾上 克子
 主任児童委員 小財 みつ子	 佐目 福戸 藤佐夫	 芹谷 宮下 勇	 大岡・八重練 小菅 甚一	 多賀 若林 吉郎
 主任児童委員 富田 愛子	 南後谷 前川 正美	 川相 神細工 操	 久徳 小財 良一	 多賀 小井戸 善光
組織(役員)	 一ノ瀬・佛ヶ後 小山 茂次	 久徳 夏原 和子	 尼子 岸邊 秀子	
	 藤瀬 西澤 知子	 月之木 高橋 路子	 猿木 夏原 秀和	
	 富之尾・梨ノ木・楢崎 古川 幸子	 栗栖 山中 元子	 敏満寺 福本 正澄	
会長 野村 惣蔵	副会長 宮下 勇	副会長 多賀 節子	副会長 園田 宗良	副会長 曾我 勝博
監事 山賀 宗博	監事 曾我 勝博	監事 山賀 宗博	監事 山賀 宗博	監事 山賀 宗博
児童青少年部会長 富田 愛子	児童青少年部会長 富田 愛子	児童青少年部会長 富田 愛子	児童青少年部会長 富田 愛子	児童青少年部会長 富田 愛子
高齢者福祉部会長 阪東 克美	高齢者福祉部会長 阪東 克美	高齢者福祉部会長 阪東 克美	高齢者福祉部会長 阪東 克美	高齢者福祉部会長 阪東 克美
障がい者福祉部会長 小川 正美	障がい者福祉部会長 小川 正美	障がい者福祉部会長 小川 正美	障がい者福祉部会長 小川 正美	障がい者福祉部会長 小川 正美
広報部長 前川 正美	広報部長 前川 正美	広報部長 前川 正美	広報部長 前川 正美	広報部長 前川 正美

町長の「ごあいさつ」

多賀町長 久保 久良

このたび、町民の皆さまの信任をいただき、引き続き町政運営の重責を担うこととなりました。町政発展のため、全力を尽くす所存でございますので、皆さまの深いご理解とご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

民生委員・児童委員の皆さまにおかれましては、平素より町民の皆さまが安心して暮らしていただけるように、高齢者への見守り・声かけなどのきめ細やかな支援や、子どもたちの登下校でのスクールガードとしての温かい声かけなど、日々献身的にご活躍いただいております。皆さまに心より敬意と感謝を申し上げます。

今後とも、「みんなの絆」で支えあう安心と温もりのある福祉のまちづくり「実現のために、日頃から地域の方々の身近な相談相手として、また、地域と行政を結ぶパイプ役として、地域福祉の中心的な役割を担っていただいております委員の皆さまに、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。私のごあいさつとさせていただきます。

子ども達の心豊かな成長を願って

児童青少年部会長 富田 愛子

毎年五月五日の「子どもの日」からの一週間は、「児童福祉週間」と定められています。今年の標語は、「やさしさに つつまれそだつ やさしいこころ」です。やさしさが、次のやさしさに連鎖し、皆がいつもやさしい気持ちでいることができる地域で、子ども達が心豊かに育つことは、みんなの願いです。

そこで、初夏に、町内の学校・園・所を訪問させていただきます。管理職の先生からお話をお聞きし、子ども達の頑張っている様子を見させていただきます。また、児童青少年問題についての視野を広げるために、NPO法人CASNの理事長 谷口久美子さんを講師に研修会を実施します。

ところで、多賀町の就学前の子どもは、今後五年間で三十人、小学生は九十人程度の増加が見込まれています。そのため、今年からは、就学前の子どもを対象にした親子のつどい「子育てサロン」を、秋に二日間開催します。どちらかの日に参加して下さるようご案内します。

高齢者が安心して暮らせるまちに

高齢者福祉部会長 阪東 克美

日本は今、急速に高齢化が進んでいます。そのため、団塊の世代が後期高齢者(七十五歳以上)になる二〇二五年を目途に、地域包括ケアシステムが推進されています。

これは、重度な要介護状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい、医療、看護、介護・リハビリ、保健・福祉、介護予防・生活支援が一体的に提供される仕組みです。高齢者福祉部会では、このような多賀町の施策と連携・連動して、住み良い地域づくりや災害など非常時の対応について話し合い、次の活動計画を作成しました。

- ・研修会(仮題)いつまでも健康に暮らすために
 - ・災害時等要支援者台帳の整備
 - ・高齢者誕生日メッセージカードの配布
 - ・振り込み詐欺、悪質訪問販売等の被害防止のチラシ配布
- 皆さまと一緒に、住み良いまちづくりを進めていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。

みんなつながっている

障がい者福祉部会長 小山 茂次

「夏休み・杉の子クラブ・B&G海洋センタープール・海水パンツの紐を結んであげると彼は、両手を私の肩に置き、斜に被った水泳帽姿ではにかみ笑う。水遊びをしたあと、また手をつないで彼らと帰る。」

近年、著しいOA機器の発達や就業スタイルの多様化(在宅勤務等)に伴い、障がい者雇用体制の活性化が進められ、彼らの潜在適正能力が十分に発揮できる企業が増えてきた。

発達障がいをもつ作業者が、同僚作業者の数倍の処理能力でパソコンオペレータとして大活躍している企業事例も数多く聞く。

「宿題の漢字ドリルや算数の計算ドリルを、目を見張るスピードでやっつけている彼、刺繍やビーズ細工が得意な彼女たち、彼らは大人になった時、どのような活躍をしてくれるだろう。」

彼らと「つながり」をもつことで、自身がやらなければならない「何か」が少しずつ見えてきたような気がする。人と人、人と社会

『みんなつながっている』